

【別紙】

ワークショップの結果 【会場：大瀬川振興センター】

【テーマ】

住み続けたいと思える花巻にするには

分類	課題と感じていること	どうすれば解決に向かえるか
鳥獣被害対策	・イノシシの被害が多く田んぼに穴をあけられる。 ・鳥獣が多く子どもたちが外で遊べない。 ・昨年よりも2～3ヶ月イノシシの出没が早いです。 ・昨日も熊被害があった。	・花巻市ではお金の支援だけでなく、対策も検討する（農業者個人ではもう無理） ・カメラの設置。 ・公共の敷地の草刈り（川、県道、市道） ・獣害との住み分け。 ・殺して減らすしかない。 ・罠をしかける。
農業	・水不足。 ・農業の後継者がいない。 ・農業に魅力が無い。 ・農業の跡継ぎが出ることを期待する。 ・農業情報が行き渡らない。 ・営農の良い方法を学び取れない。 ・水田の荒廃。 ・森林の活用で産業を起こす。 ・農業の担い手づくり確保。	・サラリーマンと同じ位の収入があれば（国の支援が必要） ・農業所得だけでは生活できないので収入を増やす対策を考える。 ・炭焼きの復活。 ・若い人に魅力のある農業の展開。
草刈り	13号線等の歩道等の草刈りについて。	・2回草刈りをするか時期をずらす。 ・県道と市道を連携して除草を確保する。 ・農業は草刈りが大変なので市道は市で刈る。
人口減少	・若い人がどんどん都市に出て行く。 ・地区行事に参加する子どもの数が少ない。 ・小学校の統合の情報不足（保育園も同じ、若い人は街へ） ・高齢の一人世帯が増えている。 ・通学が親の送迎になり親同士のコミュニケーションがなくなっている。	・若い人達の出会いの場をつくる。
公共交通	・バスがないため、公共交通について考えてほしい。 ・交通の便が悪い。 ・タクシーを増やして欲しい。 ・移動手段の利便性が悪い。 ・交通の便が良すぎて紫波町へ行く。	・高齢者タクシー助成の利用を増やす。 ・市議会議員にお願いします。
ゴミ問題	・ゴミ集積所の使い方が悪く回収されないゴミがある。	・防犯カメラを設置したい。

分類	課題と感じていること	どうすれば解決に向かえるか
仕事	・仕事が欲しい。 ・生活できる仕事の確保。	・産直、6次産業化による雇用の創出。 ・農福連携。
健康福祉	・健康、福祉を支える基盤づくり。 ・安心して産み育てられる環境づくり。 ・高齢化や介護の問題。 ・1人暮らし高齢者の増加。 ・集落の希薄化。 ・人口減少問題。	・住民福祉活動計画の推進。 ・高松第三行政区の取り組みの勉強会。
地域コミュニティ	・コンビニがない。 ・賑やかな商店街がない。 ・40代以下の人達が少ない。 ・役員や行事の担当者が交代できない。 ・コミュニティ政策地域デザインの再設計。 ・次世代の産み育てられる環境の確保。	・行事に若い人が参加したら参加賞を配る。 ・夏祭り（盆踊り）等のイベントを開催し若い人にその担い手になって頂く。 ・隣近所と仲良くする。 ・交流人口から拡大コミュニティに繋げる。 ・副市長をタスクフォースに。関係部長会議を立ち上げる。
環境	・化製場の悪臭問題の解決。 ・空家の増加。	・政治決着あるのみ。 ・知事に意見書の提出。 ・環境問題特別委員会の設置。 ・トップ交渉（市長及び知事）